

証券コード：5907

第58期(中間期)

株 主 通 信

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日



JFE コンテイナー 株式会社

株主の皆様へ

● ご挨拶

株主の皆様には日頃より格別のご支援を賜り有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、当社の第58期（中間期）株主通信をご高覧いただくにあたり、ご挨拶申し上げます。

当中間期（第2四半期連結累計期間）におけるわが国経済は、豪雨や地震、酷暑等自然災害や天候不順による景気への一時的な影響が見られたものの、堅調な雇用・所得環境を背景にした個人消費の回復や、企業収益改善による設備投資の増加効果により、GDP成長率は前期比+0.7%と景気回復の動きが続いております。

全国の200リットル新缶ドラムの当中間期の販売実績につきましては、前年同期比0.6%増の682万缶となり、需要分野別では主要部門である化学分野は前年同期比1.0%減と若干下回ったものの、石油分野では輸出の増加により同14.4%増となりました。

このような事業環境の中、当中間期における当社グループの連結業績につきましては、売上高151億6百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益11億5百万円（同20.1%減）、経常利益11億77百万円（同19.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億41百万円（同18.6%減）となりました。

● 決算ハイライト（連結）

売上高

（単位：百万円）



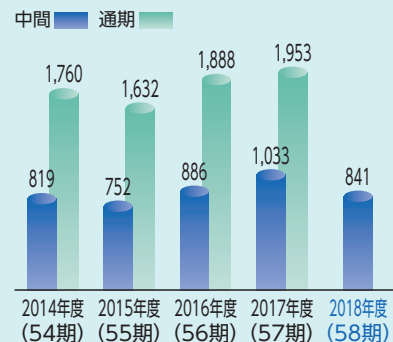
経常利益

（単位：百万円）



親会社株主に帰属する 四半期純利益

（単位：百万円）



当期の中間配当につきましては、1株あたり62.5円の配当とさせていただきます。

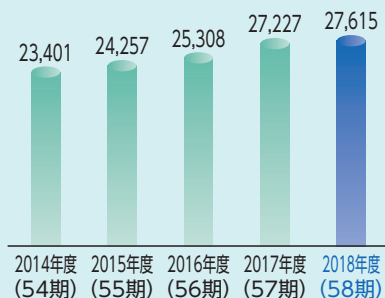
当社は、本年を初年度とする第6次中期経営計画（2018～2020年度）を実行し、中期企業ビジョンである、常に時代に先んじ、世界最高の技術をもって顧客の夢を実現し、安全・健康で豊かな社会づくりに貢献する「産業容器の開拓者」、小さくても自由闊達にして活気あふれる「ナンバーワングローバル企業」を目指します。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

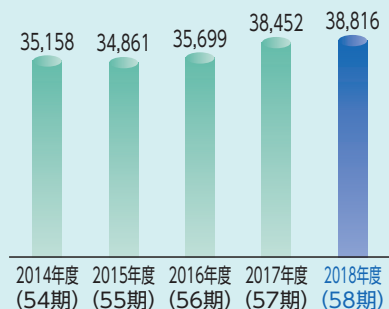


代表取締役社長 小野 定男

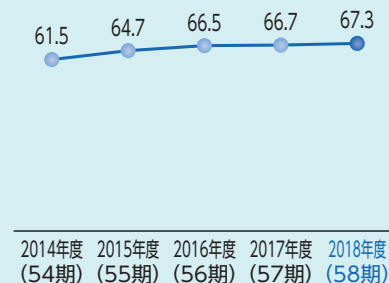
純資産 (単位：百万円)



総資産 (単位：百万円)



自己資本比率 (単位：%)



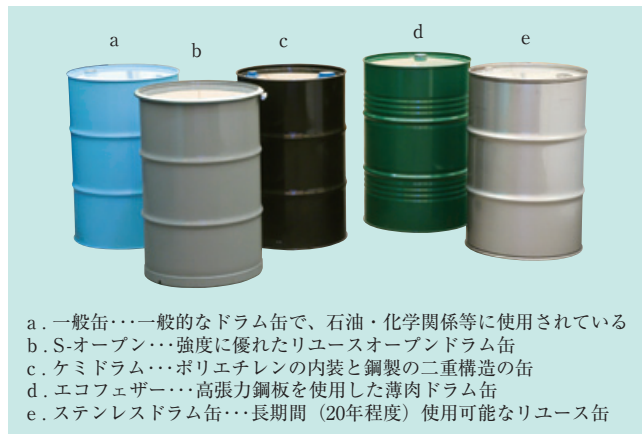
※純資産、総資産、自己資本比率の54期～57期は3月末、58期は9月末であります。

事業別の概況

ドラム缶事業

当中間期の当社グループ（日本および中国）のドラム缶販売数量は、前年同期と同数の476万缶となり、売上高は149億81百万円（前年同期比2.1%増）、経常利益は12億48百万円（同18.0%減）となりました。

増収減益となりました要因としては、日本および中国でのドラム缶の値上げの他、元高による為替差で中国の売上高が増加した影響もあり増収となったものの、鋼材価格や運送費の上昇に見合う販売価格への転嫁が遅れているのが減益の主要因となっております。また、当社グループは第6次中期経営計画（2018～2020年度）の主要課題である競争力強化・成長基盤整備のための投資も進めており、設備投資による減価償却費の増加、安定生産のための計画的な大規模修繕、研究開発、人材育成や働き方改革への投資費用も要因となっております。



- a. 一般缶…一般的なドラム缶で、石油・化学関係等に使用されている
- b. S-オープン…強度に優れたりユースオープンドラム缶
- c. ケミドラム…ポリエチレンの内装と鋼製の二重構造の缶
- d. エコフェザー…高張力鋼板を使用した薄肉ドラム缶
- e. ステンレスドラム缶…長期間（20年程度）使用可能なりユース缶

レリーフドラム缶

胴に浮き彫り模様を加工した缶で、胴のパネル強度が向上します。



目立つ外観で、一目で判別できます。内面は、外面と凹凸が逆になります。

高意匠プリント缶

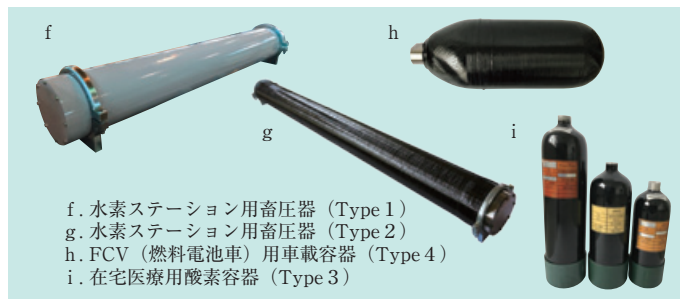
あらかじめプリントした鋼板を使用することで、従来にない个性的かつ美しい外観のドラム缶を実現しました。



お客様のアイデア次第で圧倒的な存在感を演出します。

高压ガス容器事業

当中間期の業績は、売上高1億24百万円（前年同期比5.7%減）、経常損益は62百万円の損失（前年同期は70百万円の損失）となりました。医療用酸素容器は国内での高齢化と在宅医療の拡大を受けフル生産基調であり、数量を伸ばしております。2018年度の水素ステーション建設基数は昨年度より少ない状況ですが、type2蓄圧器の開発を計画通り進めており、早期の市場投入を図ってまいります。



- f. 水素ステーション用蓄圧器（Type 1）
- g. 水素ステーション用蓄圧器（Type 2）
- h. FCV（燃料電池車）用車載容器（Type 4）
- i. 在宅医療用酸素容器（Type 3）

トピックス

TOKYO PACK 2018 ～2018東京国際包装展～ に出展しました

TOKYO PACK "東京国際包装展"は、さまざまな業界で活躍している包装資材・容器、包装機械を中心に、調達から生産、物流、流通、販売、消費、廃棄・リサイクルに至るまでのあらゆる分野を網羅した世界有数の国際総合包装展です。2018年10月2日（火）から5日（金）まで東京ビッグサイトにて開催され、今年は国内外約700社が出展し、6万人以上が来場しました。

当社は前回2016東京国際包装展ではコンセプト缶（試作品）を出展しお客様より多くのご意見・ご要望をいただきました。さらにお客様のニーズをもとに環境適応型の商品開発を推進し、今回2018東京国際包装展では商品化を完了したドラム缶新商品を中心に展覧いたしました。



展示ブース

当社出展テーマ：未来へつなぐ産業容器 ～時代の変化に応える革新的ドラム缶～

主な出展商品

・ステンレスドラム缶新商品

SUS443J1ライト缶
～軽量&低コストの

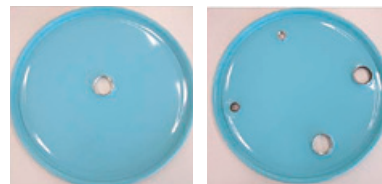
ステンレスドラム～

高価なニッケルを含まない高耐食ステンレス鋼を採用した「SUS443J1ライト缶」をはじめ、各種ステンレスドラム缶新商品を出展しました。



・口金位置フリードラム（試作品）

口金の装着位置に自由度を高めたドラム缶です。内容物の充填・取り出し作業時の使用条件に最適な位置に口金を装着します。



・白錆抑止口金（試作品）

耐食性比較



従来品



試作品

口金表面にコーティングを施し、口金部の結露による白サビ発生を大幅に抑制したドラム缶です。

・こびりつカン（試作品）

インキの内面残留比較



従来品



試作品

内面コーティングを工夫し、粘着性のある充填物を缶内部から取り出しやすい缶です。

中間連結財務諸表（要約）

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	第58期中間期 2018年9月30日現在	第57期 2018年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	21,321,673	20,523,485
固定資産	17,494,589	17,928,952
有形固定資産	14,417,693	14,839,141
無形固定資産	484,185	511,745
投資その他の資産	2,592,711	2,578,065
資産合計	38,816,263	38,452,438
(負債の部)		
流動負債	9,611,935	9,636,840
固定負債	1,589,076	1,588,544
負債合計	11,201,012	11,225,384
(純資産の部)		
株主資本	25,323,721	24,697,164
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	18,319,843	17,693,244
自己株式	△10,996	△10,954
その他の包括利益累計額	781,758	959,870
その他有価証券評価差額金	289,672	271,136
為替換算調整勘定	520,917	727,002
退職給付に係る調整累計額	△28,831	△38,268
非支配株主持分	1,509,770	1,570,018
純資産合計	27,615,251	27,227,053
負債純資産合計	38,816,263	38,452,438

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	第58期中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	第57期中間期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
売上高	15,106,838	14,813,204
売上原価	11,734,796	11,184,058
売上総利益	3,372,042	3,629,146
販売費及び一般管理費	2,266,464	2,245,344
営業利益	1,105,577	1,383,801
営業外収益	156,265	146,560
営業外費用	84,458	67,386
経常利益	1,177,384	1,462,976
特別利益	—	33,456
特別損失	3,969	18,795
税金等調整前四半期純利益	1,173,414	1,477,637
法人税等	322,168	448,185
四半期純利益	851,246	1,029,451
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	9,884	△3,699
親会社株主に帰属する四半期純利益	841,362	1,033,150

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	第58期中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	第57期中間期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,809,418	1,086,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△709,586	△425,291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△628,439	120,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33,878	△11,420
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	437,513	771,060
現金及び現金同等物の期首残高	5,419,262	4,460,574
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額（△は減少）	△6,728	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,850,047	5,231,634

会社情報・株式情報

会社所在地	〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1丁目5番15号
電話番号	03-5281-8511（代）
設立年月	昭和36年4月
資本金	2,365,000,000円
従業員数	268名
発行済株式数	2,867,500株
決算日	3月31日
株式上市市場	東京証券取引所 市場第二部
業務内容	ドラム缶、高圧ガス容器の製造・販売

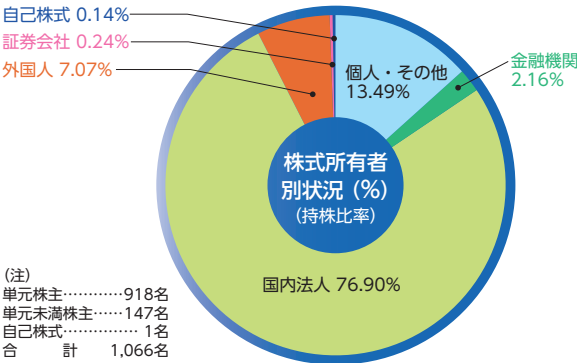
取締役および監査役（2018年9月30日現在）

代表取締役社長	小 野 定 男
常 務 取 締 役	大 崎 恭 紀
常 務 取 締 役	久 保 正 幸
常 務 取 締 役	安 達 広 志
常 務 取 締 役	岡 部 隆
取 締 役	吉 田 直 人
取 締 役	木 原 幹 人
取 締 役	三 浦 浩 行
取 締 役（社外）	實 川 正 治
監 査 役（常勤）	今 井 賢 一 郎
監 査 役（社外）	宮 城 順 一
監 査 役	原 守 良
監 査 役（社外）	須 和 俊 敦

株式の状況（2018年9月30日現在）

発行可能株式総数	5,600,000株
発行済株式の総数	2,867,500株
株主数	1,066名

株主構成



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
JFEスチール株式会社	1,548	54.07
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	321	11.24
JFE商事株式会社	153	5.36
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	127	4.46
京極運輸商事株式会社	63	2.22
JFEコンテナー社員持株会	39	1.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	31	1.11
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - HONG KONG PRIVATE BANKING DIVISION - CLIENT ACCOUNT	22	0.78
山口 淳一	20	0.71
日新容器株式会社	17	0.62

(注) 持株比率は、自己株式（3,994株）を控除して計算しております。

事業所一覧 (2018年9月30日現在)

- 本社／〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町1丁目5番15号 猿楽町SSビル
TEL.03-5281-8511 (代) FAX.03-5281-1225
- 大阪支社／〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目25番13号 KS大阪江戸堀ビル
TEL.06-6225-1670 (代) FAX.06-6225-1675
- 千葉工場／〒260-0826 千葉市中央区新浜町1番地
TEL.043-261-3381 (代) FAX.043-264-8239
- 川崎工場／〒210-0862 川崎市川崎区浮島町9番2号
TEL.044-266-3251 (代) FAX.044-276-1410
- 堺工場／〒590-0977 堺市堺区大浜西町9番1号
TEL.072-238-4231 (代) FAX.072-222-0870
- 水島工場／〒712-8073 倉敷市水島西通1丁目1955番地
TEL.086-448-3737 (代) FAX.086-448-2615
- 高圧ガス容器工場／〒210-0862 川崎市川崎区浮島町9番2号
TEL.044-266-3254 (代) FAX.044-276-1757

株主メモ

- | | |
|-----------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月に開催 |
| 定時株主総会および
期末配当の基準日 | 3月31日 |
| 中間配当基準日 | 9月30日 |
| 臨時基準日 | 必要ある場合にあらかじめ公告のうえ設定 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先
(電話照会先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) |
| 取次事務 | 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。 |

<住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について>

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

<未払配当金の支払について>

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

公告の方法

電子公告 (当社ホームページに掲載)
[アドレス] <http://www.jfecon.jp>
※事故その他やむを得ない事由が生じたときは、
日本経済新聞に掲載して行います。

「株券の保管振替制度」
関係手続きのご照会先

お取引先の証券会社

ホームページのご案内



<http://www.jfecon.jp/>



JFE コンテナ 株式会社